

2-3 試験研究機関における調査研究

(平成30年度)

機関名	担当部	研究テーマ
地方独立行政法人 大阪健康安全基盤 研究所	公衆衛生部	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病予防と健康増進に関する疫学解析研究
	微生物部	<ul style="list-style-type: none"> ・腸管感染症に関する研究 ・呼吸器感染症に関する研究 ・HIV及びその他の性感染症に関する研究 ・寄生虫感染症に関する研究 ・動物由来感染症に関する研究
	衛生化学部	<ul style="list-style-type: none"> ・器具・容器包装等に関する衛生学的研究 ・食品に含まれる健康危害物質に関する衛生学的研究 ・食品中の残留農薬等に関する研究 ・食品の安全性、機能性および品質に関する研究 ・食品等に存在する化学物質と生体影響に関する研究 ・医薬品等の品質確保及び健康被害防止に関する研究 ・危険ドラッグに関する研究 ・家庭用品に関する衛生学的研究 ・環境微生物に関する調査研究 ・水道水と生活排水の安全性に関する総合研究 ・大気汚染、住居及び職場環境における有害物質による健康影響に関する研究
地方独立行政法人 環境農林水産 総合研究所	環境研究部	<ul style="list-style-type: none"> ・PM_{2.5}など反応性大気汚染に関する研究 ・大気中超微小粒子（ナノ粒子）の実態把握に関する調査研究 ・瀬戸内海周辺におけるPM_{2.5}高濃度汚染の要因解明 ・地球温暖化による気候変動の影響予測 ・降水量変動が植生の揮発性炭化水素放出に及ぼす影響の解明 ・地球温暖化が植生の揮発性炭化水素放出に及ぼす影響の解明 ・排ガス中ダスト自動計測器の評価用煙道実験設備の構築 ・化学物質環境実態調査 ・有害大気汚染物質モニタリング調査 ・産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握 ・災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法の体系的構築に関する研究 ・海域における水質管理に係わる栄養塩・底層溶存酸素状況把握に関する研究 ・外洋水のCODが大阪湾のCODに与える影響 ・大阪エコ農産物および直売所での農産物の安全・安心確保に向けた残留農薬検査 ・河川農薬モニタリング調査 ・土壌肥料調査研究 ・高親水性化学物質対応の新規パンプサンプラーの構築とキャリブレーションの簡略化 ・農薬分析高度化調査研究 ・農薬残留対策調査 ・地域特産野菜の農薬登録適用拡大（食の安全研究部と共同実施） ・国内における化審法関連物質の排出源及び動態の解明 ・廃棄物処分場排水の1,4-ジオキサン対策の検討 ・高温膜分離可溶化槽を利用した下水汚泥嫌気性処理の高速化 ・バイオマスを対象としたエネルギー利用技術の府域への適用可能性調査 ・小規模下水処理システムからのエネルギー生産技術の開発 ・異常水質事故の原因究明及びデータの集積 ・農地管理実態調査 ・酸性雨モニタリング土壌植生調査 ・野菜残さ等の液肥化・利活用実証実験支援事業にかかる研究 ・水稲カドミウムリスク低減技術実証 ・大阪湾における栄養塩の適正管理と魚介類への影響に関する研究（水産研究部と共同実施）

		<ul style="list-style-type: none"> ・安威川ダム魚類等調査 ・安威川及び余野川アユ漁場調査 ・危機管理課題（KHV病等の特定疾病）に関する調査・研究 ・イタセンパラ保護増殖調査 ・河川における水生生物生息状況等調査データの集積 ・環境DNAによる河川とその流域に生息する生物モニタリング手法の開発 ・彩都における生物多様性確保に係る教育指導 ・鳥獣被害対策調査（シカ・イノシシ） ・有害鳥獣生息状況調査（アライグマ） ・ボトムアップ効果を考慮したシカ個体数変動要因の解明 ・農作物を加害するヌートリアの生息状況把握とモニタリング ・流木対策事業効果検証調査 ・衛星画像を用いた森林の林種別分布状況の把握に関する調査 ・間伐等実施林分モニタリング調査 ・間伐によるスギ・ヒノキの根返り抵抗力の向上検証試験及び森林の防災機能等に与える効果検証 ・サクラ類等樹木を加害する外来種クビアカツヤカミキリの被害実態調査 ・調整池設置型硝化/アナモックスシステムによる海面埋立管理型処分場浸出水の窒素低減技術の開発 ・ミズアブの機能を活用した革新的資源循環系の構築
	食の安全研究部	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤を用いない農産物の殺菌・消毒法の開発 ・天敵等の生物農薬を利用した農産物栽培技術開発 ・大阪エコ農業推進研究 ・クワコナカイガラムシの発生予測法の開発 ・特定外来生物クビアカツヤカミキリの効果的な防除方法に関する研究 ・水ナスの低コスト複合環境制御による安定生産の実証 ・エダマメダイズシストセンチュウの生物的防除法の開発 ・夏季ハウス栽培における遮熱および光質調整資材の利用効果の検証 ・大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成 ・ブドウ‘デラウェア’のジベレリン処理適期予測 ・ブドウ着色不良対策技術開発 ・気候変動に伴う花きの開花不安定要因の解明と対策 ・水稻の高温登熟障害対策 ・ぶどう・いちじくの鮮度保持技術の開発 ・乳牛のストレスに関する研究